

第41期 決算公告

2024年6月20日

大分県大分市中央町2丁目9番22号
株式会社大分カード
代表取締役 菊口 邦弘

貸借対照表 (2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	7,270,779	流動負債	3,136,523
現金及び預金	1,389,129	加盟店未払金	1,684,394
会員未収金	5,727,389	リース債務	3,358
貸付金	453,101	未払金	1,200,012
貯蔵品	17,904	未払費用	74,988
前払費用	20	前受収益	66,767
立替金	21	未払消費税	2,553
仮払金	1,465	預り金	2,696
未収収益	70,164	未払法人税等	7,931
未収還付法人税等	608	販売促進引当金	86,847
貸倒引当金	△ 389,025	賞与引当金	6,972
固定資産	510,311	固定負債	266,051
有形固定資産	242,418	リース債務	6,374
建物	58,416	役員退職慰労引当金	9,790
建物付属設備	6,584	退職給付引当金	21,874
構築物	78	債務保証損失引当金	228,012
什器備品	1,825	負債の部合計	3,402,574
リース資産	8,618	(純資産の部)	
土地	166,895	株主資本	4,376,675
無形固定資産	3,395	資本金	50,000
電話加入権	1,150	利益剰余金	4,326,675
ソフトウェア	1,739	利益準備金	13,870
リース資産	505	その他利益剰余金	4,312,805
投資その他の資産	264,497	別途積立金	3,600,000
投資有価証券	5,892	繰越利益剰余金	712,805
関係会社株式	40,009	評価・換算差額等	1,841
差入保証金	100	その他有価証券評価差額金	1,841
繰延税金資産	218,495	純資産の部合計	4,378,516
資産の部合計	7,781,091	負債・純資産の部合計	7,781,091

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定）により行っております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法により行っております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

1998年4月1日以降に取得した建物並びに2016年4月1日以降に取得した建物付属設備については定額法、それ以外の有形固定資産は定率法を採用しております。

無形固定資産

定額法により償却しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

リース資産

リース期間を耐用年数とした定額法を採用しております。残存価額については零としております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

正常先に対する債権及び要注意先に対する債権について、債務者区分ごとに過去の貸倒実績率又は倒産確率に基づき予想損失率を求め、債務者区分の債権額に予想損失率を乗じて予想損失額を算定し、予想損失額に相当する額を計上しております。

破産更生債権等の特定の債権については、個別債務者ごとに予想損失額を算定し、予想損失額に相当する額を計上しております。

販売促進引当金

Oki Doki ポイントプログラムの商品引換えに備え、その見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当期末に在籍する役員を対象に、内規に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職金の支給に備えるため、当期末に在籍する従業員を対象に、退職金規程に基づく年間繰入見積額を期間により按分し計上しております。

債務保証損失引当金

保証債務による損失に備えるため、当社の基準に基づきその損失見込額を計上しております。なお、当該引当金は会社計算規則第6条2項1号に規定する引当金であります。

(4) 収益の計上基準

約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

2. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

5,151,195円 49銭

1株当たり当期純利益

92,680円 84銭